

「なないろ教室 聴能発話支援コース」のご案内

当教室では、Auditory-Verbal (オーディトリー・バーバル) 法 (=聴覚発話法) の基本理念にもとづいて個別レッスンを実施しています。



NO.	基本理念
1	早期検出・診断 → 適切な補聴 → 適切な療育を受けることが、聴こえや話し言葉の発達を促していく上でとても重要だと考えています。
2	効果的な個別レッスンにするために、お子さんがより早い段階で最適な補聴機器を選択できるよう、きちんとした医学的な診断や聴覚的な評価を受けることをおすすめしています。
3	お子さんが聴覚を主要な感覚として使っていけるように、どのように聴こえや話し言葉 (音声言語) の発達を促せばよいか、家庭での過ごし方などについてのレッスンガイドをおこない、 <u>保護者の方々</u> をサポートします。
4	お子さんの聴こえや話し言葉の発達を促進させる上で、保護者の方々がかもっとも重要な役割を担うため、個別レッスンに同席し、積極的にそして継続的に参加してもらいます。
5	お子さんにとりまく日常的な環境が、聴こえや話し言葉の発達を促進させる上で、適切な環境になるように、保護者の方々をサポートします。
6	お子さん自身が生活のすべての側面に、聴こえや話し言葉を取り入れていけるように、保護者の方々をサポートします。
7	聴こえ、発話、言語、認知、コミュニケーション、すべての側面において、通常の発達段階をおっていけるよう、保護者の方々をサポートします。
8	お子さんが聴こえをとおして自分自身の発話を確認する力をやしなっていけるよう、保護者の方々をサポートします。
9	個別レッスンを行う指導者は、お子さんや保護者の方々のために、個別レッスンや発達検査などをおしてお子さんの成長を診断・評価し、個別レッスン計画が効果的に機能しているかを、確認します。
10	お子さんが、いずれ幼稚園・保育園・小学校に参加していけるよう、あるいは、現在所属している療育機関により積極的に参加していけるよう、保護者の方々をサポートします。

*ここで記載した「保護者の方々」は、祖父母・親戚・保育園や幼稚園の先生方など、お子さんの子育てにかかわるすべての方々が含まれます。



*上記の10の基本理念は、Pollack (1970) にもとづき、アメリカのAG Bell Academy Listening and Spoken Language (2007) から引用し、「聴覚発話支援コース」の個別レッスン向けに翻訳したものです。





～聴能発話支援コースでの取り組み～



聴こえ	聴いて同じように真似する力、聴いて正しいものを選ぶ力、聴いて指示に従う力
発話	リズムよく、抑揚豊かに、正しい発音で話す力 自分や人の声を聴き発話を修正する力
言語	聴いてわかることから、わかる言葉、いえる言葉
コミュニケーション	やり取り（質問に答えたり、質問をしたりする）、役替交替（かわりばんこに役割を楽しむ）・伝達（人の言っていたことを聴いて、他の人に伝える）
認知	知識・概念
態度	聴いて学ぶ姿勢・集中力・持続力



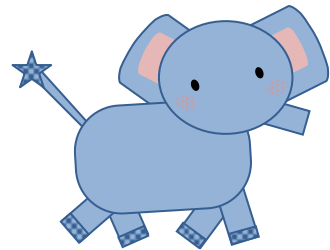
～聴能発話支援コースの詳細～



一人ひとりのお子さんの育ちを支援する教室・コースとして、より良い療育内容と学習の場を提供していき
たいと思っています。皆さまのご参加をお待ちしています。



対象者	補聴器・人工内耳装用予定・装用している（2歳児）3～5歳児
日時	月・火・水・木・金：（レッスンスケジュールは担当よりご説明します）
時間	1レッスン 60分（親御さんへのレッスンのご説明も含まれます）
内容	玩具、絵本、製作、などを用いた聴能および発話指導・療育相談・補聴器相談
担当	担当：言語聴覚士
費用	1レッスン 5,000円 年会費：12,000円（途中月入会制度あり） *月2回以上通うことをお勧めしております。 *月謝制となっております。 *レッスンの予約方法や費用のお支払方法 については、担当講師よりご説明します。
問い合わせ先	TEL：03-3254-8638 FAX：03-6206-8166



「なないろ教室 聴能発話支援コース」へのご質問などがありましたら、

「なないろ教室」までお気軽にご連絡ください。